

## 日本学術会議について

日本学術会議は、我が国のおよそ 80 万人の科学者の中から内閣総理大臣に選ばれた 210 人の会員によって構成される、日本の科学者の内外に対する代表機関です。

昭和 24 年に日本学術会議法を根拠に設置され、現在まで、政府に対する政策提言などの活動を行ってきています。

会議は第一部：人文科学部門（主に政治経済・社会学分野）、第二部：生命科学部門（主に医学分野）、第三部：理学・工学部門（医学以外の理系分野）の三部からなり、猪口は第一部に所属して精力的な活動を行っています。

2006 年 3 月には会議の機関誌である『学術の動向』の表紙を務めるとともに、男女共同参画に関する特集に「男女共同参画社会の実現を目指して」として原稿を寄せています。